



2021年2月1日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 旅 工 房  
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 高 山 泰 仁  
(コード番号：6548 東証マザーズ)  
問い合わせ先 執 行 役 員 岩 田 静 絵  
コーポレート本部長  
TEL. 03-5956-3044

### (開示事項の経過報告) 人員削減等の合理化に関するお知らせ

当社は、2020年12月21日にお知らせしましたとおり、2020年12月21日開催の取締役会において、人員削減等の合理化の実施を決議いたしました。

この合理化に伴う2021年1月末時点の経過の状況について、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 合理化の内容

- |                              |                            |
|------------------------------|----------------------------|
| (1) 合理化の方法                   | 対象人員に対する転籍先紹介              |
| (2) 人員数                      | 最大で70人                     |
|                              | 2021年1月31日                 |
|                              | 2021年2月28日                 |
| (3) 退職予定日                    | 2021年3月31日                 |
|                              | (対象人員の担当業務に応じて日付を分けております。) |
| (4) 転籍対象者の意思を尊重したうえで実施いたします。 |                            |

#### 2. 合理化にともなう人員削減の経過の状況

- |           |            |
|-----------|------------|
| (1) 退職人員数 | 15人        |
| (2) 退職日   | 2021年1月～3月 |

#### 3. 業績に与える影響

今回の合理化による当社グループの2021年3月期連結業績に与える影響額として、現時点では4百万円の人件費の減少を見込んでおります。合理化の状況については、判明次第で適時開示してまいります。

なお、世界的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、日本から海外への渡航が難しい状況が続いており、従来、海外旅行商品の販売を強みとしてきた当社グループもその影響を受けております。2021年3月期第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高も前年同四半期比98.3%減となっており、11月以降もこの状況が引き続いております。このような状況の中、事業戦略の見直しにより、新たな

事業ポートフォリオの確立を目指して、国内旅行の販売や、国内出張手配、MICE 案件の取り込みを最優先とした収益拡大に努めておりますが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響により情勢が日ごとに変化しているため、現時点での合理的な業績予想の算定ができず、引き続き 2021 年 3 月期の業績予想は未定とさせていただきます。

以上